

「萩の語り部」のご紹介

令和3年1月内容更新

萩の魅力や、そこにある物語をわかりやすくお話しします。

「萩の語り部」とは、萩の豊かな歴史、文化、自然などについて、「情熱」「志」を持って物語（ストーリー）として語れる人たちです。観光、研修、修学旅行などで萩を訪れる方々へのお話しはもちろんのこと、地域での学習会等でもご利用いただけます。「萩の語り部」による萩ならではの貴重な「話のおもてなし」を体験してみませんか。

名前	タイトル	内容	パワーポイント 使用の有無
小野 幹雄 (萩市)	毛利敬親の藩運営	「そうせい侯」と呼ばれた敬親公の幕末、長州藩の藩運営について	有
	(萩の)松陰関連石碑を巡る	萩市内に現存する松陰関連の石碑の場所やそれに関わるエピソード	
	山田顕義Part1	山田顕義の生い立ちから明治6年陸軍省を辞するまで	
片山 町子 (萩市)	幕末を駆け抜けた高杉晋作	吉田松陰との出会い 上海渡航 奇兵隊結成 下関拳兵 幕長戦争	有
清水 洋介 (萩市)	木戸孝允(桂小五郎)	吉田松陰との出会い 斎藤弥九郎との出会い 逃げの小五郎？ 小五郎をささえた女性たち 明治維新の三傑	無
	逃げの小五郎を支えた女性～幾松～	木戸孝允の妻 幾松について	
末永 光正 (萩市)	長州ファイブにみる「志」とは	長州ファイブについて	有
	萩の夏みかんのお話し	萩の夏みかんについて	
	晋作VS玄瑞	高杉晋作と久坂玄瑞について	
中野 悦子 (萩市)	毛利家と長州おはぎ	毛利家と長州おはぎについて	有
	吉田松陰と松下村塾	松下村塾の変遷、教育構想、教育目標 村塾教育の特色 吉田松陰の人間形成の背景、人間及び教師としての松陰	
	幕末のリーダー達の変革力	「大政奉還」「王政復古の大号令」「戊辰戦争」などについて	
繁澤 征夫 (萩市)	村田清風から吉田松陰へ	吉田松陰は幼年時代より村田清風の教えを受け「四埜の論」により全国を遊歴し見聞を広めた。海外密航失敗後、松下村塾での教育が実を結び、後に門下生達が明治維新への道を切り拓いていった。	有
	吉田松陰から高杉晋作へ	吉田松陰の「草莽掘起論」が高杉晋作の奇兵隊結成から藩政府打倒の戦いに成功、薩長同盟へとつながり明治維新への大きな原動力となった。	
	幕末 長州戦争と大村益次郎	禁門の変から第一次長州征討、さらには下関戦争の敗戦後、長州藩存亡の危機を救ったのは村医者から蘭学、医学、兵学を究めた村田蔵六こと大村益次郎であった。	
	松陰先生と海防僧月性	周防遠崎の月性が吉田松陰と長州藩に与えた影響にせまります。	

「萩の語り部」のご紹介

令和3年1月内容更新

萩の魅力や、そこにある物語をわかりやすくお話しします。

「萩の語り部」とは、萩の豊かな歴史、文化、自然などについて、「情熱」「志」を持って物語(ストーリー)として語れる人たちです。観光、研修、修学旅行などで萩を訪れる方々へのお話しはもちろんのこと、地域での学習会等でもご利用いただけます。「萩の語り部」による萩ならではの貴重な「話のおもてなし」を体験してみませんか。

名前	タイトル	内容	パワーポイント 使用の有無
吹上 修身 (萩市)	高杉晋作の馬関挙兵	激動の長州藩について	無
	山田顕義とその一族	山田顕義とその家系 山田顕義とその一族	
三浦 忠廣 (防府市)	吉田松陰教育思想4つの原点	杉家の家風、兵学師範の道、欧米列強に対する危機感、九州遊学など	有
	高杉晋作の死生観 ～師吉田松陰との出会い～	高杉晋作の家族構成や人柄など 松陰との出会いから松陰処刑まで(松下村塾入塾や江戸遊学など)	
山根 千鶴子 (萩市)	吉田松陰と野山獄 ～獄が学び舎となる～	入獄の理由と二十一回猛士獄での生活と獄中教育 家族・親族の理解と協力 富永有隣について	有
	吉田松陰と家族 ～家族・故郷との別れと覚悟～	松陰の家族 江戸送り前の松陰の決意 松陰の自賛肖像、「至誠の書」など	
	-激動の幕末を駆けた- 高杉晋作	奇兵隊結成～第一次長州征伐・下関挙兵～第二次長州征伐～明治維新 (晋作の下関挙兵・活躍を中心に)	
	長州ファイブ 井上勝の志	井上勝の誕生と家族 長州ファイブの一人「密航留学生」 日本最初の鉄道開業～鉄道人生の終焉 小岩井農場	
	毛利敬親の教育改革 —旧萩藩校明倫館—	藩士子弟の育成に大きな効果をあげた藩校新明倫館について	
山根 和人 (山陽小野田市)	世界で最初の松陰の伝記	門下生 正木退蔵の生涯と ステューブソン著「ヨシダトラジロウ」の紹介	無
	参勤交代と長州藩(萩藩)について	参勤交代の始まりと終焉 参勤交代の功罪 長州藩の参勤交代の推移	
	松下村塾の塾生たち	塾生一人ひとりの生き様	